

振り込め詐欺などの「特殊詐欺」に「だまされないうで!!」

「還付金詐欺」の多発

平成25年中の滋賀県における振り込め詐欺の発生件数は133件(前年比+48件)、被害総額は5億1,376万円(前年比+2億1,700万円)となりました。

中でも、還付金詐欺の発生件数は25件(前年比+21件)、被害金額は約1,376万円(前年比+約1,080万円)と、発生件数・被害件数とも大幅に増加しました。

還付金詐欺の特徴

社会保険事務所・税務署・市役所職員など公的機関(職員)を装い、医療費・年金・保険金が戻ってくるかのようにだまし、キャッシュカードをもってATMコーナーへ行かせ、携帯電話で操作を指示して、現金を振り込ませようとします。

だまされないために

◎必ず誰かに確認を!

正当な還付金の連絡は電話で行われません。還付金に関する電話があれば、いったん電話を切って、必ず家族や知人、警察に相談してください。

◎ATM機へ誘い出します!

携帯電話をかけながら、「還付金の手続き」と称して、被害者自らにATM機で手続きをさせ、現金を振り込ませます。とりわけ、量販店や店舗外設置のATMコーナーへ誘い出します。ATM機で還付金の手続きは行われません!

滋賀県警察では、還付金詐欺の被害者となる高齢者に対する巡回連絡や、各種会合、防犯ネットワークを通じた情報提供により注意を呼びかけています。

不審な電話があれば、警察に速報をお願いします。

☎高島警察署 ☎(22)0110

警察官募集

第1次試験

期日 5月11日(日)
会場 滋賀大学教育学部(大津キャンパス)
対象 昭和59年4月2日以降に生まれた男女で、4年制大学を卒業または平成27年3月31日までに卒業見込みの方
受付 4月21日(月)まで
詳しくは▶滋賀県警察のホームページまたは、フリーダイヤル(0120-204-314)まで



交通事故発生状況

☎高島警察署 ☎(22)0110

(平成26年2月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	26件	-7件
死者数	2人	2人
傷者数	34人	-13人

発生場所 件数

マキノ	0件
今津	8件
朽木	1件
安曇川	5件
高島	4件
新旭	8件

火災・救急・救助件数

☎消防総務課 ☎(22)5401

(平成26年2月末現在)

火災	件数	累計(1月~)
建物	3件	3件
車両	1件	1件
林野	0件	0件
その他	2件	2件

救急 件数 累計(1月~)

交通事故	17件	35件
一般負傷	39件	78件
急病	106件	234件
その他	26件	56件

救助 件数 累計(1月~)

火災	2件	2件
交通事故	1件	4件
水難事故	0件	0件
その他	0件	1件

環境放射線測定結果

☎原子力防災対策室 ☎(25)8133

2月平均値(平日測定)

マキノ(マキノ支所前駐車場)	0.068 μSv/h
今津(今津支所玄関北側)	0.062 μSv/h
朽木(朽木支所前駐車場)	0.056 μSv/h
安曇川(安曇川支所裏駐車場)	0.036 μSv/h
高島(高島支所裏駐車場)	0.057 μSv/h
新旭(市役所北側玄関前)	0.056 μSv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。

実験とジャグリングでエコな話。環境講演会が開催されました!

youtube



2月22日(土)に、安曇川公民館ふじのきホールで「環境講演会」が開催され、多くの方が来場されました。

第1部の環境パフォーマーらんま先生によるEco実験パフォーマンスショーでは、不思議な実験を交えて講演をしていただきました。人生経験から学ばれたエコライフの大切さについて語っていただき、また、あっと驚くような実験の演出もあり、大人も子どもも興味津々で楽しめるものでした。

第2部のごみ減量学習会では、黒田紙業株式会社様に、古紙のリサイクルについて講演をしていただきました。実際の現場から見た、古紙リサイクルの現状を知る機会となり、改めて紙ごみ減量の大切さを感じていただけたかと思えます。

第3部の紙ごみ減量チャレンジ団体事業の表彰式では、12団体が受賞をされました。どの団体も、紙ごみ減量についてモデルとなるような積極的な活動をされていました。

「紙ごみ減量チャレンジ団体事業」受賞団体

(順不同)

最優秀賞：上古賀区

優秀賞：打下区、中浜婦人会

奨励賞：

松陽台区、南船木区自治会、日爪区、株式会社澤村、安曇川中学校校友会、今津中学校校友会、今津北小学校PTA、広瀬小学校PTA、マキノ西小学校PTA

最優秀賞を受賞された上古賀区は、紙ごみ減量を区民全体で取り組まれていることや高齢者見守り活動と兼ねた紙ごみ回収活動、また、大人だけでなく小学生なども参加されており、区内のコミュニケーションが世代を超えて行われていることなどが高い評価を受けました。

